

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との関わりが少なく交流が持てていない。	地域との係わりが持てるような環境を作りたい。	ホームと地域の交流が持てるよう、ホームを理解してもらえるようなイベントを開催する。その他にも具体的な交流計画を作り実施する。	12ヶ月
2	26	介護計画がチームで行われていない。	介護職員全員で話し合い、計画を作成する。	ケアマネージャーが介護職員個々に聞き取りをしながら介護計画を作成していたが、職員会議などを利用し、職員で話し合える時間を設け共有することで、計画に対して良い成果が得られるようにする。	12ヶ月
3	33	終末期の対応が明確化されていない。	ホームの構造や勤務体制などから、どこまで対応可能なのか明確にする。	終末期の対応について利用者や家族の思いとホームの思いに誤差が生じないように明文化して、互いに理解を深められるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。